**水本營發表** 

「京本作明治師宮に、次いで同十一時期國 ・ 一時報、ま聞語にの範囲長力を呼ぶ、極國の ・ 一時報、ま聞語にの範囲長力を呼ぶ、極國の が記事総日の八日午前九時四十分

白廿四機擊墜破 鑑四隻擊沈

、戦果 飛行機一一三機擊墜、同一一機擊破、潜水艦四隻擊沈 熾烈、彼我の補給戰 島方面において帝國陸海軍部隊の收めたる戦果並に我方の損害左の如し 一隻沈没、輸送船五隻沈没、飛行機七機自爆および未歸還

戎にもまた尊き犠牲 五機、パツファロー一機幽座、 一般自想および未暗選、ルツを

例の出鱈目

「プエノスアイレス八日同盟」ソ 部の戦況發表

**戦闘日誌** 

ソロモン推翻およびニューギニヤ

ージャ島ムンダ上空グラマン配岡

カミ上空ビー25一機、ビー26一機

**略、アンボイナ島アンボン上空ビ** 

廿一日 ムンダ上室六機

フパウル上をビー17一機能破、

機能破、ムンダ上空四機能墜、

ラパウル上空と

八日ムンダ上空影略機

ムンダ上窓グラマ

コロンバンガラ

意聖業完遂

の密明を破裂し、現地官はジャワ駅定一周年 で、「東宮民はよろしく腹くも草原」(金の脚を施し一葉目的の流流に塞って、東宮民はよろしく腹くも草原 (金の脚を施し一葉目的の流流に塞って、脚がないした。

意院十一日より自然休會

すなはら、衆議院は先駆素、五十件

3全台 一致の形容とり決職職者の 度された配派法など四件に対して

【東京電話】製施院において総始|四十日をもつて金藤家を施了、九|侍提出の金旛家を施了、

陸鷲、アキャブ上空に邀撃 機を撃墜破

ヤブに蒸戦」おが壁脈が急が厥は影響よくこれを激撃、敵・リ・ケー・シ・大機・を撃墜、地・上・火器・によりまた。敵戦、封機、惨嗽を保めマンあるが、五日午後の轍にも前後六回にわたってハリケーシニナル、ブレンバムム十四の敵奏合計五十二機をもつてアキ 【OO基地八日同盟】ビルマ憲遺の事も空しく各所に敗北を続返へす糸英軍は苦しまされにビルマ領内にゲリラ的盲髪を行ひ、使かに 機を確實に撃墜した・ 當日の威闘は正午頃より夕災に及び敏機は第一回ハリケーン六、第一回ハリケー イレンハイム六、第五回ハリケーンナー、プレンハイムハ、第 みこと甌六機を厳密したもので、この日わが、万自帰二機の等い秘密を出した

繋ぜられ、帝國を駆とすること らも、米英雄軍のために第一級 わが重に 抗し來った 結果とな れてあるではないか。しかもそ

印度が屋頂の前に全裸の姿を度洋を陥てるとはいひながら 内に入つたことは勿論、またしつ、ある憲洲が、わが攻撃 ふまでもない。徐々に米領化

ジエノア廢墟 職時下において統制の強化され

め戦争下の生産力機元その他家

一路和十八年度一般強災家ならび

ルム七日園図」ロン 心として懲多の名所古蹟を謂るジ

の破裂は全く個人の野物語であ

八日のロンドンラジオは英空型が

り展製を加へた

「リスポン八日同盟」英空軍は最

是一周年 最高指揮官聲明

戰刑法案可決 衆院本會議

費ともに赤繁最高司令官として全 が、この結果スターリン職長は名 赤重元即に任命された国施表した







てんな病氣の方へ

領有されるに至り、日本こそ却

米英へ泣訴 ヒルマ奪回の夢を蒸し返す

【置東八日同盟】最近めらゆる門

る出し方を呼びかけてゐる

**弾**察など多数 十九、地雷六十七、 その他武器 討伐戰々果

日午前宿舎ホテル・マチニオンに 佛國内體制確立へ

就任は政職開路の一致を目指し國 豐

勤みぬ

Ŧ

東朝上野

大使その他を招致、何事か協議を

議會展望

增谷文雄著

別評・平安以及 ・三四 ・三四

國家の將來に至大の關係

ځ

0

問答

。 一 一 一 一 田 談 長 議 院 衆

ところである。やくもずればは

な職時行政特例音楽、版時

と関する委員長報告は延期するこ

新館文問

幸田露件序・小林榮子著

上代秀歌鑑賞

上版四七〇頁 企倒三・九〇

政戰兩略一致~

ス議長赤軍元帥に任命 たが、直接施助関係の迫位は占め

久 會 神 昇編 八

列

聖御集

<sup>樂機械工</sup>作法實質指針

採鑛必携

期す。柳界絶好の最優良医・明・各種計算法に迅速正確な、関の事項一切を設合て懸切闘

冷泉為臣溫 藤 原 定 家 全歌集



けふの爾院

正正語

經濟學

日、殿著 四・6側 殿料 二十八殿 八小の 石田 殿著 四・6側 殿料 二十八殿 八小の 高島のて作業の1日 に辿り 総結算総に戻って 毎日 に辿り 総裁算機に戻って 毎日 で行きた道。 優別で 音楽の きゅうてきた あんなんどの しゃんんんどの

知進社書店

機械工業公下了 

.

大觀堂重照名菩選

振智東京四六八一雪東京神田錦町一ノ七

米英の緊縮により、既に二年

開発全島に停取命令を發し、

門類司令部盤限プレスマン

説|蘭印戡定して一周年

局を決定的のものとした功は、 今な低配便に新なる戯である。

職が富强であった間こそ、

もあつたのであるが、既に弱

國體の本義で道義半島 **鎌田澤一郎** 

内鮮の歴史的諸關係

京商 小組合事務を代行

計段造船度行計量は大振次の通り

鮮満間物價の調整

配匯軍大將は八日午後一時十五分

食物地産へ不可吸の質強肥料原料

取締役在多州門氏の死去にともな 氏を推すことになり、來る十五日

超真脳産業の一たる石炭の増産に一回民間の服告宣傳の指導、統制に

材價引上げ檢討さる

に関係がおは十日東上、脚林・大線 開催の同能型的概要で正式選任を 同名および大日本海峡の関係者 みることになった との間に正式関格決定につき打 みることになった

計畫造船に總力

朝鮮側の提

促進委員會設置決定 日トンの大型に重點を集中 を二百トンの大型に重點を集中 は一日トンの大型に重點を集中

プロ船建造が顕を出したことと伝

章氏の日露戦回顧談

誓ひを一層固め

告風明研究機関との一元的関 鮮支部打合會車輛統制會朝

後にコー







半島の大元服

陸軍記念日に

WAY SWANOW

社會式株 築製內之山 二町舟小區橋本日市京東 五楼隍高區東市阪大

合臨時總會

撃ちてし止まん

證券投資も ベルルゴヘ

南方各地治安回復

資源の開發愈よ進展

各地大引一覽(X) 相) 解 取 短 期 解 取 短 期

物の計量配給實施(道別人

生鮮食品の配給

は今回京都支店長に隣出、之に伴

る第一級産業版士の『増産決意管

**称一萬**和 色脚人夫又一モシ スタイズル 品作智能エビルレ・ルセル

中

作特超ECA佛·事商和東

À,

察部長などの出述へを受けて 能廿分山木忠南道知事、原

かにした、次で道脈の一隅に配合

男肚な 行距線成の 火器を切って ひ蔵よけふ九日午前九時挟餘出後

視察の第一歩を踏み入れた

**動**食を大野秘密官、松本、荷水 守室で木下班 守の 管内 状況報告

所在地たる大田嶽、滕田祉司 にしたためた後一時十五分

國府参戦慶祝使節團を派遣

行進、祝醉交風、指導者想飲 主席、重光大庫の脚長、市内

競で、<br />
三十日南京における任 戦成で闘得した感想と行軍関軍の

緊密にする手始めとして大日 本背少年圏では全國十プ

においては協和食胃少年酸と おいて新民會資火年限と新京

> や乃木將軍、二官算徳先生の郷像 度毎に破職の心に何宮來た大樹公

一部の感激をもつて校長先生以下多立て、恰も出征軍人を歓迎する数

鍾路に枝垂れ柳

水い間昼道たちが朝な夕な意校の一ヶ頻像賦約~と大陸した敷を押し

安設年前九時、平露看問九時五十十十日 (十日)▲第五區大

大楠公や乃木將軍

非常に微度な無対で修興に認み (第一日 · (九日) 本第一语法 わけで、除長はじめ選士・同は、その時級物定は左の姉父である かけで、除長はじめ選士・同は、その時級物定は左の姉父である の無成が中心になってこぞ目(戦成大會出端離士の通過地及び、

必勝兵器へ國民校の銅像献約

映を置めての畝約式が大部整敷日を、必勝兵器資材として臨忠の赤

の八日午後一時半から朝鮮軍司令

日 整演代表終二百名が夕勝つて來る
で、歌ましく途つて來た
一等に示町國民感欲では感覚達が

参 必ずや皆さんの赤跛龍る六萬の と燃える赤駄を叫び上ぐれば、松

京、大阪について全國の第三位を街路樹は總数約二萬本にのぼり東

都市の美田と迷惑に大切な京城の一生を聞るため京城府では柳五百本

京城府で五百本を植樹

英國男女青

的京においては『決戦の目』

るこの意識深い配念日、首都 三月十日、今年参蔵下に迎へ 光の地でもある、いまはかつての 史話と傾覚に彩られた古町である 開門であり、哲史を染めた幾多の

るなど戦州ダム連戦の湿しい協管

が聞いてある、かつて帝政ロシャ ツコが走り河中に数柱が建てられ もといめずそこには砂を遡ぶトロ

職から侵良町會として家

武装自轉車大會ける火蓋

町二、三丁目町館を受けた京城担

軍橋の跡をみればそれらしき強級軍事の丘から沙河最に使った第一

を望み、指呼の間に虎山を眺め姿 内してくれた総州獣祭野尾上祭部 補と三十年前からこの地に定住す

# 撃ちてし止まむ

歌剧慰師が大東部戦争の体験にあの大成果を駆けたとすれば歌などの近代科學長際と財徒に生きるわが将兵の旺盛なる が大東亞敬争の経散であるとすれば、卅八年前限選を踏して 旧標果就な配筒、党のはフィリツビンやジャワはの政節上配 関連にてB本特派員器」置級数額にマライ神に展開された 戦のた日落粒役の路底は彫線江封岸の九選城攻路職であり、 之に伴ふ閣様江渡河威をといへよう、そして飛行機や特殊高

个に薫る義州統軍亭

個ぶことができた【器師=鉄矩亭職(上)と忠魂即】 亞使師の野望を見事肉選をもつて監推した先人の奮取係動を 地々戦州々との振岩浦ノの散跡を訪れ帯政ロシヤが松め に記者は京城師幽報道部の指導のもとにこの日解職役籍職の 決脱下再び巡り來った意義深き第卅八回陸世記念日を削

我が第一軍の主力と敵の主力が相 機が架けられたのです・・・ の動折した處から於示局へ第一軍 説き回した同氏の話を聴い

それは信笛大きな巾で破州から約 四月廿一日野緑江左岸に閉進した 流にみえる九浬版の攻略戦であっ てゐた、四月八日頃から曹総江に 頻疑しはじめたのです、これに對

の数単の状況はどうかといふと、

質して波戦を展開したのが極か下

騎兵一千に砲六門の多数を配して

計詞(B) 人第二重橋を架け、同 一部と第二回図の

闘をしたりなど色々と循時の兵隊 にのは敗兵が江岸にあった船を全

た、弘北祠から上統一際と慰岩祖

の現地報告

[上]

演題一大東亞戰爭の性格

調前……顯體單計道路

中川五十治氏

に於て三月十日夜六時半

一個はない

雅 採採求 満 成 用用 人 所 を 作 員 先 **3** 図 採 ノ 待

養成工

工

数

米英擊滅大講演會

人場 無料 映畫---日本ニユース (近着) 昭和上

主

催

鄉軍京城府聯合分金

**園田商店營業** 精密定盤

籐

扱いた第一軍橋からの渡河部隊と 型行し、鴨絲江の支流週川を飛行 調から於赤節へ渡り売山を れてのます

しかも九里島から盛つわが砲弾は

一、赴任方法

成级北道清津山东 海海山东

切々と語る同氏の話はいつまでも

を思はしむるに光分であった

**運命鑑字** 養山鑑字 養山鑑字

工科學院生徒

集

偲ぶ、先人の偉勳

京城商業實踐學校舞

集徒

あす米英撃滅大講演會

頭を射散性はなく一千年の智か」が九頭風攻略殿に設置した二百四一の魔子を反應したこの地は後り鐵一々あのダムを建設してゐる九里島。松川河附近は、第十二師殿が「智戒」渡河を妨害すべく鹿島附近にあっ一般の恐難財務のなかに全くの敗棄」が襲河したのですが、この部隊は一部魔き親ってゐたためだとらいは「止まむくの音音葉はいまして間間を 十九分 (二三、五〇〇キロ) 本郷六国平磯殿間十時廿九分。 水原穏午後郷時六分〇三八・七五 小原穏午後郷時六分〇三八・七五 のうちに暴戻な米英の積面に叩き 回の陸軍記念日を十日に迎へ大東 柳森 阿**病 海** 

所自療法 **大本製業所** 

版 東 商 科 學 校 東 商 科 學 校

▲七區水原修子後零卅六分、京 L 城着関二時二十分(四一、五五 北

【警覧=大部牽戴日の式典に参列・心勝を香ふ選士一。





















株式會社様、対象の必要を 野せしめられ



教文章社

Y





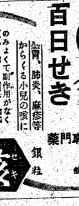


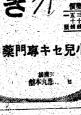












藥門專牛乜兒小

股线线线

曰

町郷代に褒敵队を 部の野は棚戸 我、稻垣鄉力深長

扶餘街道を一路驀進

脚の旭町一、三丁目町窓】 鐵脚に逞しき闘魂

城府代表自三十名は時間も大韶肇・行々に立つた金熊十三道及び京 き歴史的なペタルを踏み出さんと 郷日を迎へて窓湖一入深く午後に する前日の 八日選ばれて 鰍成の

道廳で、決戰吏道訓

扶餘神宮の御造営は充分考慮

小磯總督、忠南を視察

 ○ 監察史的なく名ルを図み出さんと エッサー(の授養は挟命可能の型)単寸適川、大田、高数需多名を関わる。
 ○ 監察史的なく名ルを図み出さんと エッナー(の授養は挟命可能の型)単寸適川、大田、高数需多名のでは、第四個の行績機能成成。 |歌の崇高なる本淑を極めて見事・| 域に寄する、記念植樹を終く、午一 後四時半から扶除の史蹟に内鮮一

なる | 二日に良る離ふ中 応考人の徹底的 | 天安に飛込むのである

行軍競走へ固き決意

が誘き聖なる錬成の咸想

通過地と時刻豫定

ク語ふ密終度は 心の錬成が 肝要 \*撃ちてし止 で詔書奉讀式

扶除一朝鮮神宮間武陸自轉車部隊

徴兵制に傾へての。『昭和十九年』 『空の神兵』の上映あり、入場無

文化映書やが

四三時世一分(四三、

鐵道愛護團」 鮮鐵で製作

下観道の重要性を強調して経動で 【東京電話】劔道や兵器だー

「住居や街を船配にしませう」と 奥さん連の町内清掃

先づ家長が



によって作った東生品販示影響

東大門署の淸掃運動打合會 奉戴日の献

な銃後を建設 しませ | 各町像を單位に消捞を貨施すると ともに、毎週一回づつ題芥の清出 金

七二四世版を行う、世路史閣は

田東大門第5を範囲に述べ、防縄

三號型(十行)

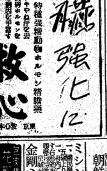
4北の護の野に來た受り、1朝鮮に來た受り、日ヨリ十四日マテ

無煙炭の焚き方。

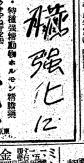
い張さん。どうしたんど

完逸する上に、一石二島の良策と

12









はじめた、東海鎖の本はながらボツボツ獲れ

関展務神の 根作が機を 置らう 観さつ 4行を とほしで 婉成し

このたび、内地人驚魔家と

護民道場近く竣工

部民の海が輸出を勤労

葛・荻皮の大増産

【素砂】急激な人口の境加に伴

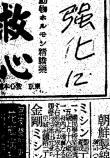
20元の皮は代用級、被服地、

鰊の漁獲戦本格化す

























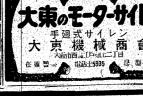






大四十八四 十十八日日 定 元日日日 定 分分分分分 三二一五二 町町町建建

タイピスト鉄



東京 タイピスト採用



氣管支炎ぐらい

M-18

油斷が大敵















乳酸菌製劑





CON R







驅|治|胃 毒|淋|腸

劑劑劑藥





中等學校增設等

會道畿京

河南の隠れ家から、西隅の西來

**吉和高事** 

[87]

容談器 川野 兵の本 ニュース・ロ本 ニュース

希望意見續出す

新設區役所幹部に

京日案内

府吏員を登用せよ







神をサカリを安全にはこれがいる。 というである方 燃ゆる市街を驀進する獨軍戦車
東部戦線

ンナリ版定

一 周 **4** 

お惣菜は、鷄の飼料。

地獄の責苦、三ヶ月間

## エノスアイレス七日同盟] ワシントン米第=米國海軍省は日本航空部隊が、六日ソロモンの米軍陣地を爆撃 荒鷲ツラギに巨弾 ソロモン敵陣連爆

ウインも猛爆

勞力、輸送力を確保

船材供出促進具體要綱決る

せしめる・
造船用適材の開査を速に完成



哲學 樞軸軍絕對優勢

亦軍主力を殲滅

信長 金吉



## 結局無修正可決

空中戦を展開

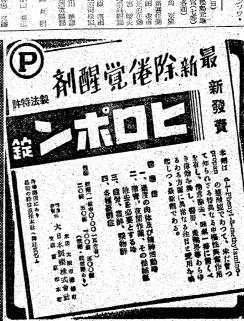
[體]を痛爆

勝利の信念强固

超三 脳血管の病的緊張と痙攣を解き、腦

的にも著明に作用し……… 流を圓滑ならしめると共に鎭痛・鎭 頭痛症狀を原因的に鎮痛鎮靜せしめ 阪•東京•京城 悪の鍵 麒 塩 野 数 商 店







一致をもって可決されるか、一るがは注目されるところである 東京農業大學刊行

. 從

智 調 智

烁に有熱·感胃時の頭痛症狀に有効







三尾 | 東 ける大部奉戴日



小磯總督忠北道廳で訓示

詔奉戴日の赤誠

早起き錬成會



ひた。 前面 を 高数 型として、

一勢力であ て意識し 飯久小土水 田山澤紀戸 蝶健太終光 子二郎一子



あす領事館で参戦記念日行 贈る『朗笑』 けふの市況

と本記でを懸見ない 面 # 新 @ 有 西列耶於- 所列耶幹朝村會式林 **店商基國格島** 原式180-0-大三回雨試後-N1-日1-四章賴東京

何卒御諒承被下度願上候 のため一日延着致し誠に申譯 無之明九日より上映仕り候間 暖流」フイルム輸送手違ひ 日より上映豫定の松竹映畵

治

座

194) (吉川英治作

道思悉尼

勇 商 店